

令和6年度 第1回 滋賀県渋滞対策協議会

前回（令和6年3月4日）の議事内容の確認

令和6年8月26日（月）

1. 前回協議会の議事概要

- 令和6年3月4日に令和5年度第2回滋賀県渋滞対策協議会が開催された。
- 主に、滋賀県内の主要渋滞箇所の対策実施状況及び特定解除箇所等について議論・共有を行った。

■令和5年度 第2回滋賀県渋滞対策協議会(R6.3.4)における議事内容

議事内容
(1) 主要渋滞箇所における対策の進捗状況について ・ 主要渋滞箇所の対策進捗状況について報告を行った。 ・ 国道1号 大江二丁目交差点(大津市)の対策に関しては、用地交渉が難航していることが報告された。 ・ 国道1号 大江四丁目交差点(大津市)、国道8号 友定町交差点(近江八幡市)および県道102号 打出浜交差点(大津市)については、令和6年度より工事を実施する流れとなった。
(2) 地域ワーキンググループの開催結果報告について ・ 主に県・自治体が管轄する主要渋滞箇所ですべてこれまで対策検討の未実施だった箇所について、現地確認やETC2.0プローブ分析、交通量・渋滞長調査の結果等について共有を行った。 ・ 大津南部地域WGについては、昨年度の開催結果を踏まえ、令和6年度においては対策内容の具体化について協議を実施することとなった。 ・ 南部・甲賀地域については、令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果において混雑度が2を上回る程混雑状況の著しい区間もあるため、令和6年度にWGを新たに立ち上げ、対策の具体化を検討することとなった。 ・ 上記2地域以外の地域においても、道路の整備状況や交通状況を踏まえ、必要に応じてWGを立ち上げ、渋滞解消に向けた取組を加速することとなった。
(3) 主要渋滞箇所の特定解除について ・ 主要渋滞箇所における事業の進捗を図り、継続的に交通状況のモニタリングを行うこととなった。 ・ 特定解除候補であった5箇所のうち、国道8号 川崎町交差点(長浜市)の1箇所を特定解除とすることとなった。残りの4箇所は特定解除とはせず、引き続きモニタリングを実施することとなった。 ・ 令和7年度までに多くの道路整備事業が完了するため、完了後の交通の流れを踏まえて主要渋滞箇所の見直しを進めていくこととなった。
(4) 今後の進め方 ・ 道路状況の変化に伴う対策検討箇所の見直しや、主要渋滞箇所ではないものの渋滞している箇所に関して、主要渋滞箇所への追加を検討していくこととなった。